

予算決算委員会民生教育分科会会議録

招 集

令和2年3月23日（月） 議場

出席委員（8名）

（分科会長）安 田 篤 （副分科会長）安 達 卓 是
岡 村 英 治 奥 岩 浩 基 土 光 均 三 嶋 秀 文
矢田貝 香 織 渡 辺 穰 爾

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

伊木市長

伊澤副市長

浦林教育長

【福祉保健部】景山部長

[障がい者支援課] 仲田課長

【こども未来局】湯澤局長

[子育て支援課] 池口課長 松原課長補佐兼子育て政策担当課長補佐
茅野課長補佐兼児童青少年担当課長補佐

【教育委員会】

[教育総務課] 後藤課長補佐兼教育企画室長

[学校教育課] 西村課長 松本課長補佐兼学務担当課長補佐

[学校給食課] 山中課長 野口課長補佐兼給食担当課長補佐

出席した事務局職員

先灘局長 長谷川次長 瀬尻事務局長補佐兼庶務担当局長補佐

森井議事調査担当局長補佐 安東主任

傍 聴 者

石橋議員 伊藤議員 稲田議員 今城議員 岩崎議員 岡田議員 尾沢議員

門脇議員 国頭議員 田村議員 戸田議員 中田議員 西川議員 前原議員

又野議員 矢倉議員

報道関係者0人 一般1人

審査事件

議案第45号 令和元年度米子市一般会計補正予算（補正第5回）

~~~~~

### 午後1時20分 開会

○安田分科会長 ただいまより予算決算委員会民生教育分科会を開会いたします。

先ほどの本会議で予算決算委員会に付託されました議案のうち、当分科会の審査担当とされました議案第45号、令和元年度米子市一般会計補正予算（補正第5回）について審査をいたします。

当局の説明を求めます。

池口子育て支援課長。

**○池口子育て支援課長** 議案第45号、令和元年度米子市一般会計補正予算（補正第5回）のうち福祉保健部が所管する部分につきまして、歳出予算の事業の概要及び令和元年度米子市補正予算書で御説明をいたします。

最初に、歳出予算の概要の1ページをお開きください。上の段の放課後児童対策事業（なかよし学級）についてですが、2,674万2千円を計上しております。これは、新型コロナウイルス感染症への対応として3月2日から小学校が臨時休業となったことに伴い、新たに開設いたしました臨時学童教室と時間を延長して開設したなかよし学級の運営に係る人件費等の経費及び国からの支援を受け、新型コロナウイルス感染症対策のために必要となるマスク、消毒薬等を購入するものでございます。

次に、1ページの下段の放課後児童対策事業（民間児童クラブ）についてですが、2,590万1千円を計上しております。これは、小学校の臨時休業に伴い午前中から開所した民間の放課後児童クラブに対し、運営経費を補助するとともに、新型コロナウイルス感染症対策のために必要な経費を補助するものでございます。

次に、2ページの上段の公立保育所運営事業についてですが、650万円を計上しております。これは、新型コロナウイルス感染症対策のために必要な備品を購入するものでございまして、次亜塩素酸水生成器、空気清浄機などを想定しております。

次に、2ページの下段、私立保育所等支援事業についてでございますが、2,550万円を計上しております。これは、私立保育所等に対し、新型コロナウイルス感染症予防のために必要な経費を補助するものでございます。

**○安田分科会長** 後藤教育総務課室長。

**○後藤教育総務課長補佐兼教育企画室長** 教育委員会所管部分について御説明いたします。

事業の概要の3ページをお開きください。歳出でございますが、保健体育総務費として、861万3千円の増額でございます。新型コロナウイルス感染症防止措置として小学校及び中学校を臨時休校としたため、各家庭において児童、生徒の昼食を賄うこととなったことから準要保護児童生徒に対し、給食費相当分を支給するものでございます。支給額につきましては、3月の給食予定回数に小学校及び中学校の1食当たりの給食単価を乗じた額としてございます。説明は以上です。

**○安田分科会長** 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの質疑、御意見等ございますか。

矢田貝委員。

**○矢田貝委員** 1ページの放課後児童対策事業費等のところで必要な消耗品費を買われるということで御説明をいただきました。消毒液、マスクにつきまして、どのような使い方、またマスクは誰を対象にどのように使われる予定なのかを伺います。

**○安田分科会長** 池口課長。

**○池口子育て支援課長** 大人用のマスクと子ども用のマスク、それから消毒薬、手洗い用の液体せっけんなどの購入を予定しております。

**○安田分科会長** 矢田貝委員。

**○矢田貝委員** それの使い方はどうなっていますか。

○安田分科会長 池口課長。

○池口子育て支援課長 なかよし学級を利用される児童の方もしくは従事する職員に対して配付する予定としております。

○安田分科会長 矢田貝委員。

○矢田貝委員 消毒液もマスクもなんですけど、市の予算を使ってきちっと場所場所に置けばいいというところのその先について、きちっと徹底されていくことが大事じゃないかなと思っておりまして、消毒液についても、もしかしたら形が大きな何リットルって単位で大きなものがいくかもしれませんし、ボトルで使いやすい形になっていくかってあたりも気になる場所なんですけど、どのタイミングでどういった首尾で実施されていくのかっていう消毒についても再度確認をしていただきたいと思っておりますし、子どもについてのマスクですけども、どの程度各自でするようにというような徹底がなされているのでしょうか。

○安田分科会長 池口課長。

○池口子育て支援課長 現状では御家庭のほうからいらっしゃるときにそれぞれマスクをしていただくようお願いをしておりますけれども、なかよし学級のほうで保管をしているマスクにつきましても、必要に応じて子どもさんに使っているところがございます。

○安田分科会長 矢田貝委員。

○矢田貝委員 欲しいと言った子どもさんに出しているのか、症状が見られた子どもさんに出しているのかとか、その辺のばらつきというのがないようにしていただきたいなというのがあります。それぞれデリケートなマスクについては、今、市中にないというところで、御家族の中では敏感な方もあるかなと思います。十分予防的な意味っていうのでは使っていただければいいと思うんですけれども、その辺の配慮、また統一されたものが用意しておくほうがいいんじゃないかなと思います。意見です。

○安田分科会長 ほかに意見ありますか。岡村委員。

○岡村委員 最後の準要保護児童生徒給食扶助費についてお尋ねします。こういったことで予算計上されたということについては評価していきたいというふうに思います。その点で、そういった立場でお伺いしたいんですけど、まず計上に至る経緯ですね、こういったことでこういうものをやろうというふうにしたのかについて伺います。

○安田分科会長 松本学校教育課長補佐。

○松本学校教育課長補佐兼学務担当課長補佐 まず準要保護児童生徒に対しましては、給食費について給食の実食に係る7割の相当の助成をしております。今回小中学校が休業になったことに伴い、学校給食というものがない状態で、家庭でそれぞれ昼食について手当といいますか、賄っていないといけないということから、児童生徒さんの健全の発達を害するおそれのないようにここで支援をしようというふうに考えました。

○安田分科会長 岡村委員。

○岡村委員 財源として一般財源っていうことでやられておるわけですけども、これは国のほうからそういった形でのものはなかったのでしょうか。

○安田分科会長 松本課長補佐。

○松本学校教育課長補佐兼学務担当課長補佐 こちらは単市の事業で、国からの補助というのはいりません。

○安田分科会長 岡村委員。

○岡村委員 そういう中で踏み切られたということについては評価したいと思います。そこで県内他市の状況というのはわかりますでしょうか。

○安田分科会長 松本課長補佐。

○松本学校教育課長補佐兼学務担当課長補佐 鳥取県内の他の3市について照会したところ、準要保護児童生徒に対する補助的なものは今のところ考えていないという回答を得ました。

○安田分科会長 岡村委員。

○岡村委員 わかりました。その点については本当に評価したいと思うんですけど、これに関連して、学校臨時休業について関連して何点かお伺いしたいんですけども、学校給食がなくなったということですね……。

○安田分科会長 直接この予算には影響ないと思うんですけど。

○岡村委員 はい、予算には影響ありません。

○安田分科会長 簡単にしてください。

○岡村委員 はい、わかりました。給食の調理委託の業者とか、それから配送業者ですね。そういったものもいろいろ影響を受けていると思うんですけども、そういったことに対しての補償ってことは国としてはいろいろ考えていると思うんですけども、そこら辺についての状況はわかりますでしょうか。

○安田分科会長 わかる範囲でいいです。山中学校給食課長。

○山中学校給食課長 国からのそういうところへの支援ということですが、そういう直接ですね、米子市の場合は給食自体はございませんけれども、給食の調理業者及び配送業者がそれぞれ出勤して、例えば調理場の清掃などをさせていただいております。普通に委託料も払っておりますので、現在のところ米子市で委託に出しております業者に対しましては、ふだんどおりの委託料の支払いをするということで国からの補助ということは考えておりません。

○安田分科会長 安達委員。

○安達委員 民生費のほうで少し確認というか詳細のことを教えていただけませんか。マスクとか消毒液の購入に充てますというふうに説明があったんですが、ちまたの話ではないんですけども、マスクも消毒液も非常に少なくなっている中で、きょう以降準備されるんでしょうけども、購入に当たってどのような業者を選定されるかわからないにしても、確保できるという前提と断言していいかわかたんですが、いわゆる見積もりを依頼されたりして購入、確保ができるかっていうそこら辺のことはこれからですか。それとも既にある程度のところは確保できるという見通しを立てておられますか。そこを教えてください。

○安田分科会長 池口課長。

○池口子育て支援課長 済みません、予算の説明が途中になった部分がございます、この放課後児童対策事業と保育所に係る新型コロナウイルス対策に係る経費につきましては、国の支援を受けて実施する事業でございます。ただ、委員のおっしゃるような非常に必要な品というのが品薄になっているということがありまして、通常の手続では年度内の納品というのは難しいであろうということが考えられることから、国において繰り越しが認められておりまして、この事業につきましては、全額繰越明許をさせていただきたいという

ふうに考えているところでございます。

（「確保できるかというところを詳しく……。」と安達委員）

○安田分科会長 池口課長。

○池口子育て支援課長 失礼いたしました。こちらが考えている十分な量を年度内に確保するということは大変難しいというふうに考えております。国においてこの事業につきましては繰り越しが認められておりますので、本市といたしましても繰越明許費として上げさせていただいて……。

○安田分科会長 ちょっと待ってください。

伊澤副市長。

○伊澤副市長 今回の御質問は、今回の予算でお願いをしております経費の中で、消耗品等で必要な物を調達したいということでお願いしている部分の物の調達のめどがあるかという御質問であります。今担当の課長のほうからもお答えしたとおりでありまして、非常に全国的に関係用品の需要が逼迫していると、供給が非常に限られているというようなことがあります。最大限調達に向けて関係業界といたしましうか業者と話はしておりますけれども、今現在、完全に調達のめどが立っているという状況にはございませんが、引き続きできるだけ早期の調達に向けていろんな関係業界と調整を図ってまいりたい、あるいは国のほうも御案内のとおりマスクを初め増産というような話も出ておりますので、そういったような形での供給の再開を待って速やかに調達したいと考えております。以上です。

○安田分科会長 安達委員。

○安達委員 副市長に答えてもらいましたが、重ねてのお願いでして、せっかく予算はあってこれから承認行為が出てくるんですが、経費としてもあるのになかなか調達できんかったっていうのは、大事な予算ですので、この内容がですね、ぜひ調達を最大限努力していただければという要望にしておきます。よろしくお祈りします。

○安田分科会長 ほかに意見ありますか。土光委員。

○土光委員 今と関連するところですけど、予算を計上してもすぐ物は今は手に入らないという状況ですね。まず、この予算でマスクは何枚購入するということになるんですか。購入予定というかね。

○安田分科会長 池口課長。

○池口子育て支援課長 具体的な枚数までは今想定をしておりますけれども、各学級に40人から、多いところでは、5、60人の子どもさんがいらっしゃいますので、その方々に十分必要な量を購入したいというふうに考えております。

○安田分科会長 土光委員。

○土光委員 枚数を想定していないというのは、実際状況を見て、どのくらいいるかというのを大体、それがあから金額が出て予算要求ではないのですか。

○安田分科会長 伊澤副市長。

○伊澤副市長 今回の予算は当初の御説明で丁寧さを欠いておりましたが、国のほうから緊急対策で1園あたり50万円、これ一律であります、これを国費で配分するので至急予算措置をして先ほど申し上げましたとおり、調達が困難な面もありますけれども、早期の調達に備えるようにという指示を受けて、予算をお諮りしているものであります。したがって、各園で具体的に何枚購入するかというような細かい積算をして50万という

のを積み上げたものでは正直ございません。緊急の予算ということで御理解いただければと思いますし、今後並行して各園における実態に応じた物品の調達、あの全てのものが調達できないというわけではございませんで、例えば次亜塩素酸水といったようなものの除菌効果が非常に有効だということが報道されとりますけど、こういったようなものは徐々にではございますが、供給先もございまして、市役所としても確保しているというような状況もございまして、全部一編に50万の物が調達できるということにはなりませんけれども、順次必要なものを調達していくということで御理解いただきたいと思っております。以上です。

○安田分科会長 土光委員。

○土光委員 この事業の必要性というのは学校の臨時休業に伴いだから、今要るわけですよ。4月以降というよりも、今臨時休業でなかよし学級なのでマスクが必要。ただ、物は購入できるかできないかは相手があるということで。例えば、米子市が現時点でマスクの保有枚数はいくらですか。何枚ですか。それを今必要なときに使うという、そういう使い方をするのでですか。

○安田分科会長 伊澤副市長。

○伊澤副市長 申しわけございません。担当部局が来ていませんので、正確な数は申し上げかねますが、私の記憶でいきますとおそらく4,000枚とか5,000枚とか、そういうロットだったと思います。これも順次必要なものについて、配布したり使ったりしておりまして、徐々に減ってきているというのが実態であります。議場でもお尋ねがあった際に、防災安全監がお答えしたと思っておりますが、当然我々、調達に向けて努力はしております。ただ、関係業界等に早期調達に向けてお願いと言いましょるか協議はしております。ただ、まだ大量にそういったものの調達が可能な状況になっているという状況ではないということではありますが、1日も早く調達したいと考えております。以上です。

○安田分科会長 土光委員。

○土光委員 状況はわかりました。要は状況に応じて最大限の努力をしていただきたいというふうに思います。もう1点質問ですけど、2ページの公立保育所運営事業に関して、事業の概要の中で、公立保育所へ配布する備品等を購入する、この新型コロナウイルス感染症対策として、この備品というのは主なものは何になるんですか。

○安田分科会長 池口課長。

○池口子育て支援課長 これは次亜塩素酸水の生成器ですとか、空気清浄機などを想定しているところでございます。

○安田分科会長 よろしいでしょうか。

ほかにはありませんか。

ないようですので、分科会長報告のための意見のとりまとめを行います。御意見がありますか。

土光委員。

○土光委員 意見としては、やはり臨時休業、今必要なところが多分あるのではないかと思います。そういう状況で、米子市が持っている備蓄しているものとか最大限対応するように努力してほしいということを意見として入れてほしいと思います。

○安田分科会長 ほかにありますか。

それでは、以上の意見を踏まえ文案を作成させていただきます。  
以上で予算決算委員会民生教育分科会を閉会いたします。

**午後 1 時 4 0 分 閉会**

米子市議会委員会条例第 2 9 条第 1 項の規定により署名する。

予算決算委員会民生教育分科会長 安 田 篤